

はじめて



お兄ちゃんが大好きなぼく。
2人仲良く元気に大きくなつてね。
おおむろ
大室 朝くん

写真募集



「はじめて」コーナーに掲載するお子さんの写真を募集しています。スマートフォン・パソコンからも手軽に応募できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。(トップページ→募集を探す→広報おおたけ「はじめて」)にお子さんの写真を掲載しませんか?
※応募が多い場合には、掲載時期が次号以降になる場合があります。

順風満帆願い命名 “悠風”

4月就航の阿多田～小方航路の新フェリー

問い合わせ 自治振興課 ☎59-2142

憧れのハワイ航路とともに進水

4月から阿多田～小方航路に新しいフェリーが就航します。昨年の7月15日から8月31日にかけて船名を募集したところ116通の応募があり、選考委員の厳正な選考の結果、『悠風(はるかぜ)』に決定しました。
船名は春風をイメージしたもので、『悠』の文字から、ゆったりとした風の中で順風満帆に運航して欲しいという願いを込めたそうです。



“悠風”を前に、神原弘一社長(左)から説明を受ける入山欣郎市長(中央)と阿多田島汽船の川原秀正社長(右)

2月7日、尾道市の神原造船で進水式が行われ、大竹市、運航事業者の阿多田島汽船の関係者らが出席。入山市長が斧で支綱を断ち切ると、大竹市出身の石本美由起さん作詞の『憧れのハワイ航路』が流れ、船はドックから海上へと滑るように進水しました。
新船は、自動ドアも設置するなどバリアフリーにも配慮し、利便性快適性が向上。また、2基2軸の主機関を備え、操舵性がアップし、安全性が高まっています。
新船は阿多田島汽船に無償貸与します。
※船名に採用された応募者(大竹市在住)は、本人の希望により氏名の公表はしていません。

Harukaze Launching Ceremony



建造費4億2900万円▶総トン数99トン▶旅客定員150人▶車両想定積載台数5台▶全長約32.46m幅約7.2m▶航海速度約11.2ノット

「広報おおたけ」の音訳版(CD)、点訳版があります。必要な方は社会福祉協議会(☎52-2211)まで。

